

----- (前回からの続き) -----

キーボードを叩く音、打ち合わせする声、サウンドファイルの再生音…。ウェブサイトの納期が近づいてきて、騒がしくなっているウェブデザイン部に電話が鳴った。

チアキ「はい、鈴木です」

タイチ「あ、チアキちゃん？山本だけど、例の発注先のデザイナーが決まってさ、その打ち合わせに行くんだけど、ウェブデザイン部の課長が忌引きでアウトなんだ。課長に聞いたらメンバーの誰かに打診してくれって言われてさ。チアキちゃんだったらOKだろうってことで、一緒に打ち合わせに行って欲しいんだけど」

チアキ「さっき、課長からもTELありました。準備できてますから、OKです」

タイチ「助かったよ。これ以上、遅れるとクライアントに納期変更を頼まないといけないからさ。それと、例のDOSの説明は客先の打ち合わせの後でちゃんとするね」

チアキ「はい。楽しみにしています。それじゃ」

発注先のデザイナー変更の打ち合わせは問題なく終わった。デザインのタッチも前のデザイナーに合わせられるとのことだった。チアキは社内でもウェブサイトの出来栄に人一倍チェックを入れることで有名なことから、かなり詳しく質問していた。その様子を眺めていたタイチは、納期が確保できそうな雰囲気になんか安堵した。

*

打ち合わせの帰りに喫茶店に寄って、ウェブデザインのまとめの話をチアキとしていたタイチは最後に、ノートパソコンを取り出しながら言った。

タイチ「実は、このまま出張が入ってしまったんだ。そこで、DOSの説明なんだけど、ここでやってもいいかな」

チアキ「え、あ、はい。いいですけど。時間は大丈夫ですか？」

タイチ「一時間は大丈夫」

チアキ「じゃ、お願いします。DOSのコマンドにどんなものがあるか面白くなってきたところなんで」

フツー、DOSのコマンドを面白いっていう人はいない…チアキちゃんって、少し変わったところがあるとタイチは思った。

タイチ「じゃあ、ディレクトリだ。ディレクトリって移動できるんだよ」

チアキ「はあ」

タイチ「Windowsでディレクトリに対応するのはフォルダだけど、移動って

どういう操作をする？」

チアキ「フォルダをマウスで選んでからドラッグすることですよね」

タイチ「それはフォルダ自体を本当に違うところに移動しているよね。そうじゃなくて、フォルダを見に行くって表現したほうがいいかな」

チアキ「それだったら、フォルダをダブルクリックしたり、その中にフォルダがあったらまたダブルクリックだし、上に戻るアイコンとか...」

タイチ「...そういうように、Windowsを使う時って、ディレクトリ移動に関してあまり意識はしてないよね」

はじめから答えを予測していたようなタイチの言葉だった。確か、こういう話し方のときって、先輩がそれなりに何か準備してきている場合が多い...。ピンときたチアキは、話が進みやすいようにスムーズに相槌を入れた。

チアキ「ということは、DOSはディレクトリ移動を意識するってことですね」

タイチ「そうそう。カンがいいね。移動するにもコマンドがいるってこと。

このノートパソコンは、WindowsXPなんだけど、前回のdirコマンドを入力する前に、おまじないのように打ったコマンドを覚えてる？」

チアキ「"cd %windows"ですよ」

タイチ「そう、それはディレクトリ移動コマンドで、cdコマンドというんだ。Change Directoryの略ね」

今まで聞いてきたけど、DOSのコマンドってとにかく略が好きみたいとチアキは思った。普通、CDっていうとコンパクトディスクかキャッシュディスクンサーだろう！って、突っ込みたくなるのよね。

チアキ「すると、その次の%windowsって移動先ですか？」

タイチ「そのとおり。%windowsについて説明が必要だね」

DOSって学ぶことが多い。DOSのコマンドを覚える数よりも多いんじゃない？ やっぱり、DOSってコンピュータに近いところにあるのかしら。だから、どうしても用語の理解にゴマカシが効かないのかなあ。

タイチ「まず、"%"だけど、これはルートディレクトリといって、すべての始まりの記号なんだ。これはパソコンのドライブに必ず一つだけあるんだ。そして、windowsはその下にあるディレクトリってことなんだ」

チアキ「何で、"%"なんですか。これって、円の記号ですよ」

発注先との打ち合わせでも、チェックの細かいチアキちゃんが全開だったけど、単に細かいっていうよりは好奇心旺盛っていう感じだ。こういう人って、ウェブデザインよりもプログラム開発の方に向いている性格なんだけどなあ...とタイチは思った。

タイチ「DOSのパソコンって、IBM社のIBM-PCってパソコンが最初だと思って

いいんだけど、そのときに使った記号がバックスラッシュ「\」(半角)だったんだ。その記号と同じ文字コードが日本では「¥」だったという、それだけの理由なんだ」

チアキ「同じお金の記号でも、¥と\$はコードが違うんだ...」

タイチ「そうだね。ちなみになぜ、IBM-PCが「\」(半角)を使ったのかは知らないけど、UNIXだと「/」を使うんだよね。それへの対抗心だったのかなぁ」

タイチ先輩は物知りだけど、これってウンチクも入っているわよね。いろいろ知りたい私には丁度いいんだけど。

チアキ「すると、"cd ¥windows"というコマンドは、ドライブに一つしかないルートディレクトリってところにあるwindowsディレクトリに移動しなさいということなんですね？」

タイチ「そう！理解できたかな」

チアキ「うーん。だめです。先輩のいうことをそのまま言っただけで理解はちょっと...そもそも、移動ってことがピンと来ないんですけど...」

一応、タイチは今日のDOS説明のために準備をしてきたはずだったが、チアキがディレクトリの移動を理解できないのは予定外だった。

タイチ「...そうか。カレントってことを意識しないとだめなんだね...」

チアキ「カレント...ですか？」

タイチ「"現在の"ってこと、例えば、今の状態だと、カレントディレクトリは"¥windows"ってことになる」

タイチ「cdコマンドってのはそのカレントを変更することなんだ」

チアキ「ふーん。それがディレクトリを移動するってことなんですか？」

カレントに、変更に、移動？なんで、変更が移動なのよ。言葉がめちゃくちゃじゃない。明らかに困惑している表情のチアキだったが、タイチはそのまま覚えるしかないという感じで続けていった。

タイチ「言葉の対比が的確かどうかはわからないけれど、そういうものなんだ。cdのCだって、Change(変更)のCだしね」

チアキ「じゃあ、どうして移動っていうのかなぁ？」

さすがに理解の早いチアキも、ここでしっかり聞いておかないと先がわからなくなりそうだった。

タイチ「実際にいろいろなDOSコマンドを打っていると、今のディレクトリを変更するというより、移動するって感覚のほうが強いんだ」

まるで、体験するしかないというような口ぶりにのせられて、チアキが言った。

チアキ「実際に試してみてもいいですか？」

タイチ「じゃ、このノートパソコンを使ってみて。今度はWindowsXPだけど。
まず、¥windowsディレクトリまで移動してみて」

チアキ「大丈夫ですよ。覚えましたから。スタート、プログラム、アクセサリ、コマンドプロンプトって。そして、"cd ¥windows"にして...はい、できました」

Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]

(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:¥Documents and Settings¥Administrator>cd ¥windows

C:¥WINDOWS>

タイチ「さすが、チアキちゃんだね。OK。今いるディレクトリ、つまりカレントディレクトリが¥windowsだね」

チアキ「はい...」

タイチ「プロンプトって何だっけ？」

チアキ「"¥"から">"までの...あっ！」

タイチ「そう。プロンプトって、カレントディレクトリを表示してるんだ」

チアキは一文字も見逃さないというふうに改めて画面に見入った。

DOSの画面って表示されていることのすべてにムダなく意味があるって感じで手強いよ。ホントに昔の人って、ずっと文字と対話してパソコンを使ってたんだ。今とはぜんぜん違う...チアキにDOSのやり方が少し見えた気がした。

タイチ「それじゃあ、今のディレクトリにあるSYSTEMディレクトリに移動するにはどうすればいいと思う？」

チアキ「ええっと、"cd ¥system"ですか？」

タイチ「残念。"cd system"」

チアキ「がーん！じゃあ、"¥"はいらないの？」

チアキちゃん、のってくるとちょっとタメ口にもなるけど、擬音を発するようにもなる。それに、ちょっと苛立ってるような気がするけど....。

タイチ「おお、怖いなあ。でも、まずはそのまま"cd system"って打ってみて。その結果の画面を見てから質問したほうがいいよ」

いつの間にかタイチ先輩のペースになっちゃってる。ああ、もう！DOSのディレクトリ移動って何なのよ！

WINDOWSディレクトリはWindowsの動作に必要なファイルがたくさん入っていますので、ここで示したコマンド以外は入力しないで下さい。Windows

が起動しなくなる恐れがあります。

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2005 rpn hacks! All rights reserved